

令和2年度 薪によるエネルギーの地消地産推進事業 実績内容

事業名	森林資源活用プロジェクト		
事業実施主体	天龍村	補助対象事業費 1,821千円	補助金:1,365千円
協力団体等	向方区里山整備利用推進協議会		
事業の概要	<p>将来に渡り森林を健全な形で維持していくため、計画的な森林整備とそこから生ずる資源を有効利用する仕組みを構築する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全講習会（村内で4回（R2.11.8、R3.1.24、1.31、2.21）。 内容:搬出、薪割、チェーンソー目立て、玉切り等。延べ参加者86人 2 先進地視察（伊那市（株）DLD、R2.12.19）参加者3人 3 資機材の購入（薪割機、チェーンソー、運搬機、ロープウインチ、安全のための装備品等） 4 普及啓発、活動報告（普及推進会議7回、薪づくり体験1回、活動報告1回） 		
薪の流通システム解説	<ol style="list-style-type: none"> 1 里山整備利用組織:薪の生産⇒販売と流通（下伊那南部地域への配達） 2 若手林業者:薪の生産⇒販売（キャンプ場、ふるさと寄附金返礼品） 		
事業の効果	森林資源の有効活用、林地残材等の収集・出荷による地域経済の活性化		
事業成果、良かった点、反省点 今後の改善点など	<ul style="list-style-type: none"> ・村内の里山整備利用組織や若手林業者等の協力を得て、薪を生産するための体制を整備できた。 ・公共施設への薪ストーブ、ボイラー導入の推進活動を実施する。 ・「薪(木)の駅」などの拠点施設整備と運営組織設立に対する支援を実施する。 		

森林資源活用プロジェクト



天龍村の広葉樹など



向方区里山整備利用推進協議会
や若手林業者と連携し、薪の販売
を通じて活性化



- ・ 里山整備利用組織
- ・ 若手林業者

薪の製造・乾燥

向方地区等の薪生産者が
伐採・搬出

山林所有者と連携し、伐採地確保

- 地域内での薪の販売
- ふるさと寄附金返礼品として活用
- 販売量を増やすためのPR活動を実施



安全講習会の実施



令和3年2月21日の普及啓発イベントに村内から多くの参加者が